

# 平成25年度事業報告書

社会福祉法人 八身福祉会

## 1. 法人事業活動状況

### ～事業全般～

昨年度に法人設立15周年を迎えたことを節目として、4月より将来構想の検討に取り掛かった。設立時から15年を経て確実に変化している経済・社会情勢や、利用者やご家族の高齢化など、法人として現状やニーズの変化をしっかりと把握すると共に、課題への対応として5ヵ年の事業計画を立案した。

就労支援事業では、消費税増税前の特需というほどの受注増はなく、上半期の就労支援収入がマイナスとなったために利用者の冬季ボーナスを50%減としたが、下半期は各作業班とも売り上げが伸びて決算賞与として減額分を配分できた。

製造業の下請け受注に依存している体制から自主事業の拡充へ向け、企業から水耕栽培事業の譲渡を受けて今後の足掛かりとして着手した。

就労移行支援事業については、企業における障害者法定雇用率が引き上げられて求人も多く、今年度4名の就職を支援することができた。これまで、支援センター等と連携した定着支援で全員が働き続けていたが、家庭環境の崩れから会社を休みがちとなって1名が離職した。

### ～利用者の動向～

新規利用者が12名増え（養護学校・学園卒が4名、企業退職者1名、退院後の社会復帰が1名、在宅が5名、刑務所出所者が1名）、退所者は8名（病死1名、自死1名就職4名、在宅（高齢、内職）2名）であった。現在の利用状況は、生活介護事業とワークショップのB型（シートベルト班）が満杯となっており、共同印刷のB型（ファーム）と就労移行で若干名の受け入れが可能となっている。

### ～利用者の会、家族会～

施設長と仲間の会役員の懇談会を1回、家族会と職員の合同研修・懇談会を1回開催し、相互の理解と協力関係を築くことに努めた。また家族会には、八身祭りでバザー出店にご協力を頂き、2万6千円の収益があがった。

### ～職員の採用・退職～

職員の異動においては、正職員4名の採用（ファーム含む）、1名の退職、パート職員3名の採用、1名の退職があった。年度途中から、新規事業の水耕栽培農場へ正職員1名を異動。

### ～職員研修～

職員研修は、将来構想（寺川理事長、高橋委員長）、ファーム見学、発達障がい者の就労支援（湖北ホットステーション：高松光照氏）、自殺予防と支援について（滋賀県精神医療センター：辻本センター長）

人権研修は、常楽寺住職：普照房 慈弘氏

2. 理事会・評議員会 開催状況

理 事 会		評 議 員 会	
開催日	議 題	開催日	議 題
5月27日	平成24年度決算・事業報告	5月27日	平成24年度決算・事業報告
8月27日	新規事業の開設について	12月26日	平成25年度第二次補正予算
12月26日	平成25年度第二次補正予算	3月27日	平成26年度予算、事業計画
3月27日	平成26年度予算、事業計画		

3. 監事監査の実施状況

- ① 5月 14日 平成24年度決算 監事監査

4. その他

- ①水耕栽培農場を開所

平成25年11月1日 八身共同印刷 就労継続支援B型事業の従たる事業所  
東近江市蛇溝町1447番地

- ②就労移行実績

東洋ガラス株式会社（クリーニング）…1名  
神崎中央病院（事務職）…1名  
京セラ株式会社…1名  
株式会社 北岸電子工業…1名

- ③アポロ電工株式会社から作業を受注し、取引を開始

- ④給食業務委託契約 入札（一富士フードサービスが落札）

## 平成25年度事業報告書

社会福祉施設 八身共同印刷

## 1. 総括

就労移行支援事業については、4名の就職を支援することができた。初出勤から数日で欠勤していると会社から連絡があった方もおられ、採用のハードルは越えても定着を支援することの難しさを感じる事例が数件発生した。今年度の新規利用者はすべて発達障がいの方であり、障がい特性への対応として所内職員研修を開催した。

就労継続B型支援事業（2階：4社複合作業班）では精神障がいの利用者が5名増え、作業中の気分変動や通所の安定に向けた個別の面談時間やご家族との連絡・連携等で丁寧な支援が必要となった。新規取引企業が増えるなど受注状況は概ね順調ではあったが、本事業としては採算性が課題となっている。

## 2. 年間入所(利用者)者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
種別													
就労移行	6	6	6	6	6	7	7	8	8	7	7	7	81
継続B型	29	29	29	26	26	28	29	30	30	30	31	31	348
合計	35	35	35	32	32	35	36	38	38	37	38	38	429
入所者数	4					1	1	2	2				10
退所者数			1	1				1	1			2	6

## 3. 職種別職員数 (平成25年3月31日現在)

職種 形態	施設 長	サ ビ 管	生活 支 援 員	職業 指 導 員	就労 支 援 員	医 師	看 護 師	栄 養 士	調 理 員	事 務 員	合 計
常勤職員	0.5	2	2	5.5	1					0.5	11.5
パート等 非常勤職員			1	2							3
嘱託											
合計	0.5	2	3	7.5	1					0.5	14.5

## 4. 年間行事实施内容

別紙のとおり

## 5. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康管理、衛生管理等実施内容

別紙のとおり

## 6. その他（建物等修理・修繕の実施、設備・備品等の整備内容等）

ファーム事業開設に伴う設備・備品の譲渡

## 平成25年度事業報告書

社会福祉施設 八身ワークショップ

## 1. 総括

生活介護事業においては、利用者が怪我や療養で休まれるなど著しく利用率が低下した。通所中の転倒による怪我也発生しており、送迎の充足が急がれる課題となる。

就労継続B型事業（1階：シートベルト作業班）においては、高齢者や身体に障がいのある方向けに作業班を分離し、より個別に充実した支援を提供できるようになり、一時的な体調の調整等にも効果がある班となった。消費税増税前の駆け込み需要で後半は受注量が伸びた。

## 2. 年間入所(利用者)数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
種別													
生活介護	10	10	10	10	10	11	11	11	11	11	10	10	125
継続B型	36	35	36	36	36	34	33	34	35	34	34	34	417
合計	46	45	46	46	46	45	44	45	46	45	44	44	542
入所者数			1					1					2
退所者数	1								1				2

## 3. 職種別職員数 (平成25年 3月31日現在)

職種	施設	サ	生活	職業	就労	医	看	栄	調	事	作業	合
形態	設	ビ	支	指	支	師	護	養	理	務	指	計
	長	管	援	導	援		師	士	員	員	導	
常勤職員	0.5	2	4	2						0.5		9
パート等 非常勤職員				2		0.1	0.1					2.2
嘱託												
合計	0.5	2	4	4		0.1	0.1			0.5		11.2

## 4. 年間行事实施内容

別紙のとおり

## 5. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康管理、衛生管理等実施内容

別紙のとおり

## 6. その他（建物等修理・修繕の実施、設備・備品等の整備内容等）

別 紙(事業報告書関係)

## 年 間 行 事 等 実 施 報 告 書

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等		災 害 訓 練		健康管理・衛生管理		理事会・評議員会	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月			20	余暇活動(お出掛け)						
5月	18	日帰り旅行							27	理事会・評議員会
6月					1	職員・家族会 合同研修	15	防災訓練		
7月			6	余暇活動(スポーツ)						
8月			3	余暇活動 サーカス鑑賞	24	職員研修 ファーム見学			27	理事会
9月			7	余暇活動(お出掛け)				14	健康診断(全員)	
10月	5	ふれあい祭り								
11月			16	余暇活動(ボーリング)	2	職員研修 発達障害の就労支援	24	防災訓練		
12月	7	日帰り旅行	21	余暇活動 クリスマス会					26	理事会・評議員会
1月			11	余暇活動(新年会)	25	職員研修 自殺予防と支援				
2月					22	総括会議				
3月			8	余暇活動 ミニスポーツ	22	方針会議			27	理事・評議員会

日 課 ・ 週 間 計 画

時間 曜日	時																								
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
月																									
火																									
水										作業		作業		昼食 休憩		作業		作業							
木																									
金																									
土																									
日																									
備 考	午前中の 9:55 ~ 10:10、午後からの 14:50 ~ 15:05 の各 15 分間は休憩時間 土曜日については、月 1 回程度の余暇活動をまたは施設行事を実施。 施設行事の内訳として、八身ふれあいまつり・親睦研修旅行・新年会を実施。																								

※ 施設における標準的な日課を記入する(給食、入浴、リハビリテーション、作業訓練、クラブ活動等)